

関西 JALAP 法律事務職員セミナー

第1部 講演「裁判官の仕事」

講師 森野俊彦 弁護士（元裁判官）

第2部 講義「交通事故における弁護士特約保険について」

講師 佐々木正博 弁護士

裁判官はどのような仕事をしているの？ 書記官は何となく分かって、裁判官とはほとんど話をすることもありません。でも法律事務所で働く私達にとっては気になる存在です。

そこで、今回は長年裁判官をしてこられた森野弁護士のお話を聞くことにしました。

森野弁護士は1971年に大阪地裁判事補として任官後、大阪高裁、京都家裁など主として西日本の裁判所で勤務し、2011年福岡高裁総括判事を最後に定年退官され、現在弁護士として活動しておられます。

セミナーの第2部は、最近増えている交通事故の弁護士特約保険について、その仕組みや活用法などについて、この問題に詳しい佐々木弁護士にお話をさせていただきます。

講義のあと、講師との意見交換や参加者同士の交流なども予定しています。

ぜひ、みなさんのご参加をお待ちしています。

日時：2015年7月4日（土）午後1時半～午後4時半

（終了後、懇親会）

場所：大阪弁護士会館9階 920号室

参加費 1000円（JALAP会員は500円）



問合せ先：06-6356-1591 戸田

※JALAPとは・・・

日本弁護士補助職協会の略称です。2013年に日弁連能力認定試験合格者を中心に有志の弁護士と共同で、事務職員がさらに能力を伸ばし、充実した仕事ができるようサポートすることを目標に発足した法律事務員の全国組織です。

今回の企画も、その目的の一環です。

日弁連能力認定試験合格者のみなさん、ぜひJALAPの会員登録をしてください。

会員登録は、下記ホームページからダウンロードしてください。

<http://.jalap.jp>